

I 令和3年度事業計画書

1 基本方針

当社は、森林整備法人として契約地の森林の適正な保育や管理業務を計画的に実施することにより、森林資源の造成や国土の保全、水源の涵養等、森林のもつ公益的機能の維持増進に、引き続きその役割を果たしてまいります。

本年3月、経営改革プラン推進会議において、本年度を初年度とする「第2次経営改革プラン（案）」を決定いただき、「第2次経営改革プラン」がスタートします。

今年度は、新しい「経営改革プラン」の目標の達成に向け、更なる努力をしてまいります。

引き続き、厳しい財務状況が続いている状況ではありますが、森林の整備と管理を通じ、森林整備法人としての社会的使命を果たすよう、役職員一丸となって改革に取り組んでまいります。

2 事業計画

(1) 分収林事業

将来の木材販売収入の増加や、公益的機能の高度発揮を目指して、分収林契約地の適切な森林整備を進めるために、保育や獣害防除対策を計画的に実施してまいります。

また、地域の林業事業体と共同で森林経営計画を樹立することで、施業の集約化を図るとともに、競争入札の適用範囲を拡大することにより一層の低コスト化を、推進してまいります。

(別記 「事業計画一覧」を参照)

(2) 普及啓発事業

森林整備の必要性や森林のもつ公益的機能などに対する理解を促進するとともに、林業公社が果たしている役割や最新の情報を発信するため、引き続き、広報誌やホームページ等による広報に努めてまいります。

(3) 受託事業

必要な機材の整備・導入を進めるとともに、職員の技術力の向上を図りながら、

市町村有林の森林整備や管理に関する業務の受託の拡充に一層努めます。

また、森林経営管理法の施行や森林環境譲与税の交付開始に伴い、市町村等の業務の受託事業の増加に向けて、積極的に営業活動を進めてまいります。

3 その他

今後とも、公益法人に関する法令等を遵守し、適正な事業運営を行うとともに、「林業公社会計基準」に基づく適切な会計処理に努めてまいります。

【 別 記 】 事 業 計 画 一 覧

事 業 名		事 業 計 画		資 金 内 訳 (千円)				
		数量 (ha,m)	事業費 (千円)	補助金	公庫資金	県借入金	分収林施業 転換推進事業	自己資金
直 接 事 業 費	植 栽	復旧造林						
		補 植						
	保 育	下 刈						
		除伐	5	1,274				
		保育間伐	245	56,551				
		搬出間伐	13	8,141				
		つる切	30	3,365				
		くず枯殺						
		枝打ち						
		獣害防除	184	33,479				
		小計	477	102,810				
		施 設	作業道開設	1,500	2,388			
	作業道補修等		4,000	5,200				
	鹿防護柵							
	小計		5,500	7,588				
	分収林施業 転換推進事業							
	計		-	110,398	71,402	38,140		856
間 接 事 業 費	公 庫	借入償還金	-	315,808				
		支払利息	-	123,452				
		小計	-	439,260				
	県	借入償還金	-	419,284				
		支払利息	-	411,642				
		小計	-	830,926				
	一般管理費		-	88,985				
計		-	1,359,171	10,028		1,348,789	354	
合 計		-	1,469,569	81,430	38,140	1,348,789	1,210	